

# 立命館大学 学内募集要項

## トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム 第 18 期（2026 年度派遣）

○「トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム」（以下、トビタテ！）は、所属大学（立命館大学）を通じて応募する必要があります。

○この「立命館大学 学内募集要項」と独立行政法人日本学生支援機構（以下、機構）発行の[募集要項](#)及び[応募申請の手引き](#)をそれぞれを熟読の上、本奨学金に応募してください。

○なお、本プログラムにおける留学計画の申請要件の一つとして「**在籍大学等が教育上有益な学修活動と認める計画**」であることがあります。学内出願締切後、国際部により申請要件の点検を行い、出願者の推薦可否を決定します。**機構及び本学の求める要件を満たさない場合は推薦を行いません。**

学内募集期間 ※時間厳守	
学内エントリー Microsoft Forms	2025 年 12 月 22 日（月）9:00 ～ 2026 年 1 月 19 日（月）17:00
「ガクシー」上 オンライン申請	2025 年 12 月 22 日（月）～ 2026 年 1 月 30 日（金）17:30

※学内エントリー手続き（Microsoft Forms）とトビタテ指定の WEB 応募システム「ガクシー」上のオンライン申請の両方が必要になります。詳細は「4. 本奨学金の応募方法について」を確認してください。

学内説明会 ※参加必須（詳細は次ページ参照）
2025 年 12 月 18 日（木）16:30～17:30 オンライン開催

問い合わせ先
※問い合わせ内容によって窓口が異なります。
※2025 年 12 月 26 日（金）～2026 年 1 月 5 日（月）は冬期休暇のためお問い合わせ頂けません。
【本奨学金制度に関する問い合わせ】
国際教育センター（E-mail）ru-sclr@st.ritsumei.ac.jp
※土、日、祝日は終日、窓口を閉室しています。
【家計基準・収入書類に関する問い合わせ】
奨学金家計基準係（TEL）070-3100-9447
お問い合わせ受付方法 電話のみの受付
お問い合わせ受付時間 9:30～11:30、12:30～17:00（土日祝を除く）

## 目次

0. 学内説明会について
1. 本奨学金の概要について
2. 本奨学金の支援対象となるプログラムについて
3. 派遣留学生の要件について
4. 本奨学金の応募方法について
5. 選考スケジュールと今後の予定について
6. 合格後の留学計画の変更について
7. Q&A

### 0. 学内説明会について

本奨学金制度や出願についてのオンライン（zoom）説明会を行います。出願希望者は必ず参加ください。大学のトビタテ採用者及び教員による申請におけるアドバイスも行っています。

※事前に機構発行の募集要項、応募申請の手引き及び本要項に目を通した上で参加ください。

日時：	2025 年 12 月 18 日（木）16：30～17：30
参加リンク（Zoom）	<a href="https://ritsumei-ac-jp.zoom.us/j/92962192456">https://ritsumei-ac-jp.zoom.us/j/92962192456</a>

なお、上記日程での参加が難しい場合は、後日録画を下記サイトに掲載しますので、応募前に必ず視聴してください。

URL: <https://x.gd/jQQ4c>

### 1. 本奨学金の概要について

「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」は、2013 年度からスタートした官民協働で取り組む海外留学支援制度です。海外での「異文化体験」や「実践活動（※）」に焦点を当てた留学を推奨することにより、学生時代により多様な経験と自ら考え行動できるような体験の機会を提供します。そのため、諸外国の大学等といった教育機関での留学だけでなく、学生のみなさんが自ら定めた明確な目的と意欲的な目標に基づき立案した実践活動の含まれる留学計画を支援することで、個性あふれる多様な派遣留学生のネットワークを形成し、グローバルに活躍できる力の育成と自らの経験を新しい留学文化の醸成に還元してもらうことを目的としています。

※実践活動とは、座学や知識の蓄積型ではなく「実社会との接点」から多様な学びを得ることができる学修活動

（インターンシップ、フィールドワーク、ボランティア、プロジェクトベースラーニング、実験、実習に限らず、上記の趣旨に沿う多様な学修活動）のことをいいます。

（2026 年度官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム～募集要項より一部抜粋）

☞詳細は、以下のウェブサイトを確認してください。

【トビタテ！留学 JAPAN 公式 HP】（以下、「トビタテ！公式 HP」）

URL : <https://tobitate-mext.jasso.go.jp/>

## 2. 本奨学金の支援対象となるプログラムについて

### 支援対象となるプログラム

No.	支援対象プログラム
1	学内海外留学プログラム (全学募集プログラム/学部・研究科独自プログラム/教学機関プログラム)
2	休学を伴う私費留学、インターンシップ、ボランティア等 ※応募書類「推薦状」の作成が必要です。
3	長期休暇期間を利用する私費留学、インターンシップ、ボランティア等 ※応募書類「推薦状」の作成が必要です。

### ！ 注意事項 ！

- ① 語学留学のみの計画では、募集対象外となります。
- ② 本奨学金への応募時点で留学プログラムへの参加が決定していない場合においても、既に応募済で結果発表待ちあるいは今後応募予定であれば、本奨学金への応募は可能です。
- ③ 休学を伴う私費留学等について、休学の許可は各学部・研究科の判断によるものです。  
本奨学金の応募によって休学が許可されるものではありませんので、注意してください。

## 3. 派遣留学生の要件について

本制度で支援対象となる派遣留学生とは、機構発行のトビタテ！募集要項に示された要件をすべて満たす方となります。

なお、立命館大学を通じて応募されるみなさんは、本学独自の要件も満たす必要があります。

### 機構が定める、派遣留学生の要件

日本国籍を有する学生又は応募時までに日本への永住が許可されている学生で、  
機構発行の募集要項に示された要件を全て満たす学生

### 立命館大学が定める、派遣留学生の要件

※大学としての安全管理の責任上、対象プログラムに関わらず本奨学金に合格した場合には、本条件を満たす必要があります（手続の詳細については、本奨学金合格後に案内します。）

- ① 渡航までに必ず本学指定の海外旅行保険及び危機管理安全サービスに加入すること。派遣先大学等で別途現地の保険への加入を義務付けられる場合も例外としない。なお、留学期間中の事故および疾病等は派遣留学生の責任とし、費用は自己負担とする。
- ② 危機管理の観点から、受入機関の所在地が応募時点で外務省「海外安全ホームページ」の危険情報および感染症危険情報の「**レベル1：十分注意してください。**」以下のレベルに該当する地域であること。留学期間中に上記各々の危険情報レベルが2以上となった場合、留学中止または途中帰国になります。  
※外務省：海外安全ホームページ： <https://www.anzen.mofa.go.jp/>  
※トビタテ！ではレベル2以上の場合は「奨学金の支給休止」ですが、本学では留学中止となります。

- |  |
|--|
| ③ 本学から連絡の取れる機関（大学・企業等）に所属するよう留学計画を作成すること。                |
| ④ 本学が主催する「危機管理セミナー」へ必ず参加すること。<br>(参加の方法は、国際教育センターから別途連絡) |
| ⑤ 本学及び機構が定める手続きや報告等を遅滞なく、正しく行うこと。                        |

#### 4. 本奨学金の応募方法について

##### 1) 応募方法について

本奨学金への応募にあたっては、学内応募フォームによる学内エントリー手続きと「ガクシー」上のオンライン申請の両方が必要になります。応募書類に不備がある場合、受理しません。

手続	手続	提出方法
1.	学内エントリー手続き	本学応募フォームに必要事項を入力、添付してください。 <a href="https://forms.office.com/r/Xt203D7Y0u">https://forms.office.com/r/Xt203D7Y0u</a>
2.	「ガクシー」上のオンライン申請	①オンラインにて必要書類を提出する前に、「ガクシー」から、 <u>アカウント登録</u> を行って下さい。アカウントの登録は、学内募集期間が始まる前に登録することができます。 <アカウント登録 Web ページ> <a href="https://gaxi.jp/auth/login">https://gaxi.jp/auth/login</a> 【学校情報】 学校番号：306011、学校名：立命館大学  ②アカウント登録完了後、オンライン申請サイトへログインし、自身の留学計画等を入力してください。 申請するコースにより申請事項が異なりますので、「学生等用の応募申請の手引き」の「各コース入力項目及び添付書類一覧 (p.9)」を確認の上、申請ください。
学内募集期間 ※時間厳守		
学内エントリー Microsoft Forms	2025 年 12 月 22 日 (月) 9:00 ~ 2026 年 1 月 19 日 (月) 17:00	
「ガクシー」上 オンライン申請	2025 年 12 月 22 日 (月) ~ 2026 年 1 月 30 日 (金) 17:30	

##### 2) 家計基準について

- 日本学生支援機構が実施する国内の奨学金「第二種奨学金」に掲げる家計基準をみたしている場合（家計基準内）と超えている場合（家計基準外）で奨学金月額が異なります。奨学金月額は募集要項の「6. 支援の内容」を確認ください。

2. 日本学生支援機構が実施する国内の奨学金「第二種奨学金」の基準は以下を参照ください。  
[https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo\\_2shu/kakei/zaigaku/index.html](https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_2shu/kakei/zaigaku/index.html)
3. 応募にあたっては、全員家計基準に関する書類を提出する必要があります。本学応募フォームに添付して提出してください。
4. 家計基準の判定をする収入・所得の期間は 2024 年 1 月～12 月分です。2026 年 4 月 1 日時点の学籍身分（学部生・大学院生）で提出書類の対象者が異なります。以下の表で確認してください。

区分	提出対象者		必要書類
学部生	生計維持者 ※原則父と母。ひとり親家庭は生計を一にしている人	日本在住	・令和 7 年度 課税証明書（自治体によっては所得証明書）
		海外在住	・2024 年 1 月～12 月の給与明細書や帳簿等 ・申込者（学生）本人に収入がある場合は、同期間の収入金額がわかる資料
		ひとり親家庭 ※課税証明書にひとり親・寡婦の記載がある場合は右記書類は不要	・学生本人の戸籍謄本全部事項証明（発行されてから 3 カ月以内のもの） ・遺族年金通知書（2025 年 6 月以降発行のもの） ・児童扶養手当証書（有効期限内のもの） ・ひとり親家庭等医療費受給資格証（有効期限内のもの）
大学院生	応募者本人		・令和 7 年度 課税証明書（自治体によっては所得証明書）
	配偶者（いる場合）		・令和 7 年度 課税証明書（自治体によっては所得証明書）

※学部生で父母がいない方、独立生計の方は、必ず事前に本要項 P.1 の問い合わせ先「奨学金家計基準係」まで電話連絡してください。

※無収入の場合でも総所得「0」と明記された課税証明書（所得証明書）の提出が必要です。

※課税証明書（所得証明書）には以下が記載されていることを確認してください。「\*\*\*」アスタリスク等で目隠しされたものは不可です。

- ①課税標準額 ②調整控除額 ③扶養親族（一般、特定、老人、16 歳未満）の数  
 ④控除等に係る本人該当区分 ⑤合計所得金額 ⑥総所得金額等

### 3) 推薦状の提出について

学内エントリー手続きの際に、学内の留学プログラムを利用しない留学計画で提出される方は、下記の書類の添付が必要となります。大学院生は原則として指導教員に推薦状を作成してもらってください。

#### 推薦状の作成について

##### ①本奨学金について十分に説明しましょう

推薦状の作成をお願いする先生には、まず**本奨学金の主旨および自分の留学計画・学修活動を十分に説明**してください。また、自身の留学計画をどのように推薦状に記載してもらいたいのかを考え、あらかじめメモなどにまとめ、推薦状作成依頼の際、自身が推薦してもらいたいポイントを先生に伝えるようにしてください。

なお、作成をお願いする推薦状には「留学計画が学修計画として有効な活動であること」を示していただく必要があります。

②推薦状の作成をお願いできる先生がいない場合は・・・

どうしても、推薦状の作成をお願いできる先生がいらっしゃらない場合には、国際教育推進機構教員が面談の上「留学計画が学修計画として有効であるか」を判断します。

その場合は、申請に2週間以上の余裕をもってその旨申し出てください。

## 5. 選考スケジュールと今後の予定について

申請後のスケジュールは以下のとおりです。

年月日	スケジュール
2026 年 2 月 13 日 (金)	<b>オンラインシステム「ガクシー」修正</b> オンラインシステム「ガクシー」より入力した内容 (1/30㍻切) を国際教育センターで確認を行います。誤字・脱字や留学計画の気になる点を確認後、修正依頼する場合があります。その場合は、「ガクシー」にて差戻を行いますので、期限内に再申請を行ってください。
2026 年 2 月 27 日 (金) 17 時	<b>本学からトビタテ事務局への申請</b> 期日に余裕をもって申請予定です。申請後トビタテ事務局からの書面審査結果は、2026 年 4 月下旬に通知される予定です。
2026 年 5 月 16 日 (土) または 2026 年 5 月 17 日 (日)	<b>2 次 (面接) 審査</b> 於：東京 (※1)
2026 年 6 月中旬 (予定)	採否結果の通知
2026 年 7 月 18 日 (土)	壮行会 於：東京
2026 年 7 月下旬～ 8 月下旬	<b>事前研修 (2 日間)</b> ※トビタテ！募集要項に記載の日程のいずれかの日程で出席

※1：2 次 (面接) 審査まで選考が進んだ場合の、審査に伴う講義欠席への配慮は行いません。

※いずれのスケジュールにおいても交通費の支給はありません。

## 6. 合格後の留学計画の変更について

・留学計画書に変更が生じる場合

採用決定後に、留学の時期や留学先機関等に変更が生じた場合、速やかに本学を通じて変更申請の手続 (「計画変更申請書」および根拠資料の提出等) を行う必要があります。

## 7. Q &amp; A

## 1) 出願について

質問項目	Q & A
<p>留学計画が 確定できない 場合</p>	<p>Q. 学内の 2026 年度春期長期プログラムへ応募する場合、本奨学金応募時にはまだ参加プログラムが決まっています。どのように書けばよいですか？</p> <p>A. 自分の留学計画にもとづいて、留学先を想定した上で本奨学金の応募申請書を作成してください。</p> <p>Q. 学内の 2026 年度春期長期プログラムにて交換留学プログラムに応募予定ですが、最終的にどの大学の交換留学生に決まるかわかりません。 留学計画書はどのように記入すれば良いですか？</p> <p>A. 学内の 2026 年度春期長期プログラムの応募においては、交換留学プログラムは、希望先を第 5 志望まで出願可能です。 ただし、本奨学金の応募にあたっては、派遣先については第 3 志望までしか申請することが出来ません。 したがって、留学計画書については、希望先のどこでも実施可能な計画にするか、実施場所を限定した計画にするかを決めなくてはなりません。留学計画書での指定留学先と最終決定留学先が違う場合は、本奨学金の変更申請が必要になり、再審査になります。もちろん、元々の留学計画書が特定の留学先に限定されている場合は、辞退になる場合もあります。 ※例えば、本奨学金申請時の第 1 希望ではなく、第 2、第 3 希望の留学を行う場合でも変更申請の手続きを行う必要があります。 ※本奨学金の 2 次（面接）審査を受ける際に、本奨学金申請時の第 1、第 2、第 3 希望の派遣先に記載していなかった派遣先大学に留学が決まっていた場合、その旨を面接官に伝えた上で、自身が留学する派遣先大学での留学内容をもとに面接・プレゼンをしてください。</p> <p>Q. これから学内の海外留学プログラムに応募予定です。 本奨学金に合格したけれども海外留学プログラムに不合格となった場合、どのようになりますか？</p> <p>A. 本奨学金を辞退する必要があります。</p>
<p>次回応募 について</p>	<p>Q. 今期募集で不合格となった場合、次回の第 19 期に応募することは可能ですか？</p> <p>A. 第 19 期の募集の有無は現時点では未定です。 第 19 期の募集がある場合は、第 18 期で不合格となっても、応募することは可能です。ただし、募集内容が変更になる可能性もありますので、必ず応募する時期の募集要項を確認してください。</p>

## 2) 支援内容について

質問項目	Q & A
授業料の申請 について	<p>Q. 交換留学に参加する予定ですが、その場合、本奨学金の支援内容に記載のある、授業料にかかる奨学金は支払われますか？</p> <p>A. 交換留学など学費が免除となる留学プログラムに参加する場合は、本奨学金の授業料にかかる奨学金を受けることができません。</p> <p>※本奨学金においては、大学・大学院を留学先機関とし、留学計画に沿った専門分野を学ぶことを目的とした授業の授業料を支援の対象とします。語学の授業料のみの場合は、支援対象外となります。</p>

## 3) 他奨学金との併給について

質問項目	Q & A
他奨学金との 併給について	<p>Q. 本奨学金を受給した場合、他の奨学金との併給はできますか。</p> <p>A. 他の奨学金との併給関係については、各奨学金の併給条件により異なります。なお、本学の海外留学奨学金との併給については、以下をご確認ください。</p> <p><b>【立命館大学海外留学チャレンジ奨学金】</b> 併給できません。 本奨学金受給が決定した場合、チャレンジ奨学金の受給を辞退する必要があります。（なお、本奨学金選考結果が不合格だった場合は、予定通りチャレンジ奨学金の受給が可能です）。</p> <p><b>【立命館大学海外留学サポート奨学金（予約採用型）（家計急変型）】</b> 本奨学金とサポート奨学金（予約採用型）（家計急変型）との併給は可能です。ただし、海外留学サポート奨学金の平均月額（支給総額÷留学期間（ヶ月））がトビタテ！留学 JAPAN からの支給月額を超える場合は、併給不可となります。</p> <p><b>【日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）】</b> 併給できません。</p> <p><b>【その他の奨学金】</b> 留学期間中に他の奨学金の受給を予定している場合は、奨学金支給総額の比較や本奨学金に合格した場合に他方の奨学金受給を辞退することが必要なのか等含め、ご自身でよく検討してから応募してください。</p>

以上

官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム～

## 推薦状

【海外渡航を事由とする休学・長期休み中の私費留学（インターンシップ、ボランティアなど）での留学のみ使用】

（学生記入欄）

学生証番号		氏名	
所属学部・研究科		回生	

（教員記入欄）

教員氏名：	職位	：
	⑩ 推薦学生の担当科目：	
所属学部・研究科：	作成日	
	西暦	年 月 日
推薦の理由*		

\*申請者の留学計画がトビタテ留学 JAPAN 日本代表プログラムの募集要項に沿っていること、プログラムの求める人材像に適合しているかをご確認のうえ、留学計画が学修計画として有効な活動であることについて、推薦してください。